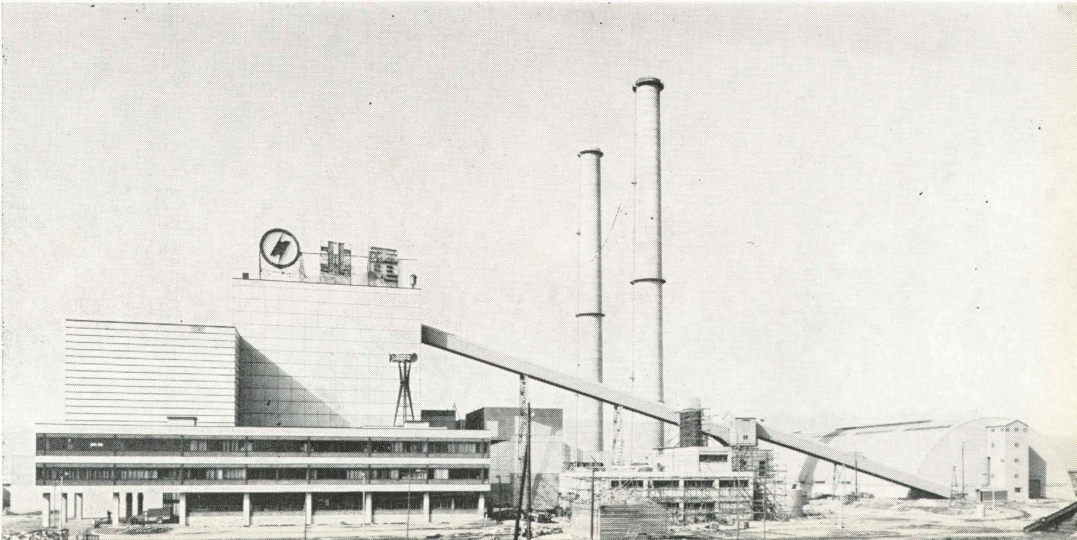


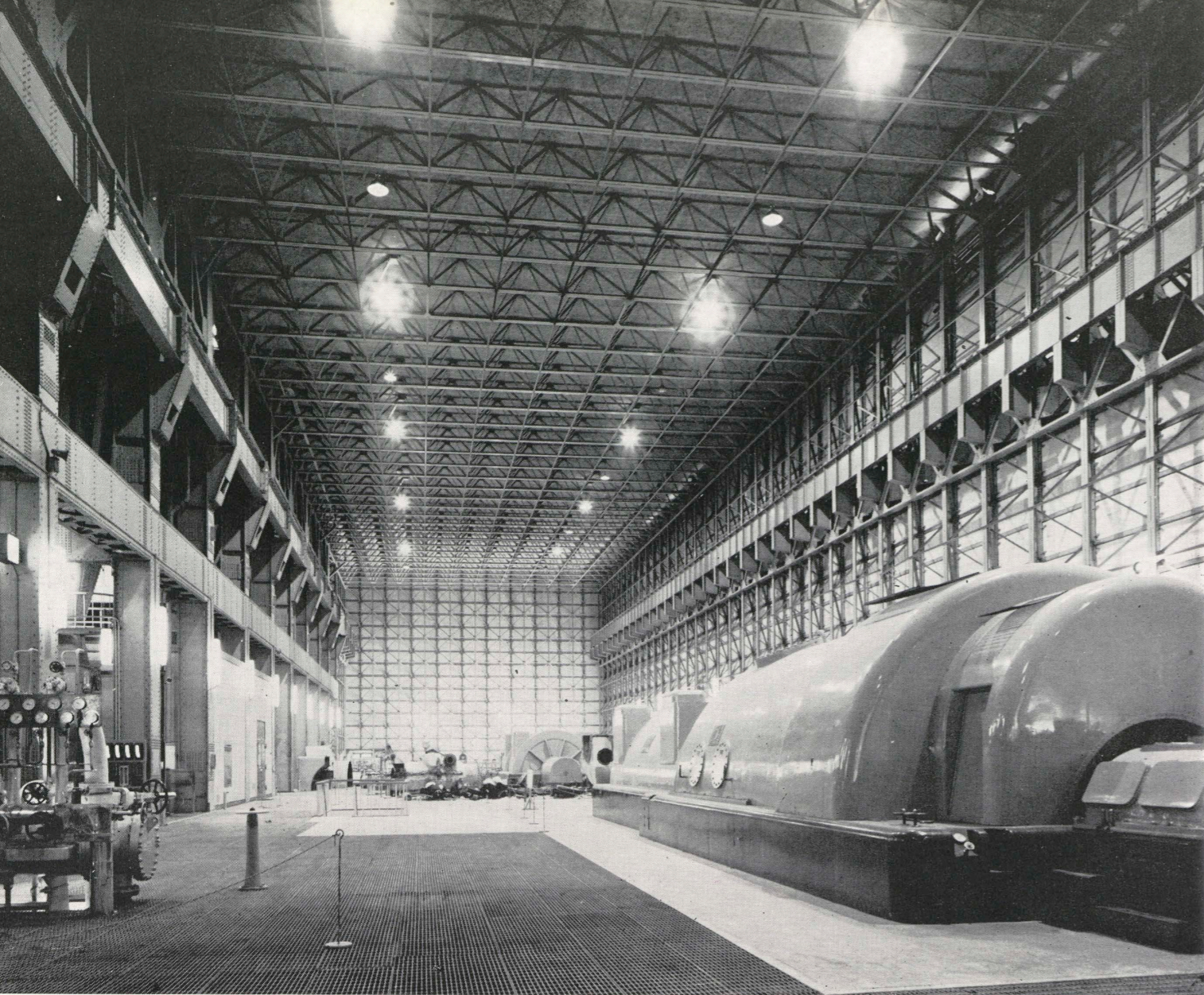
Takigawa Thermal Power Plant
Hokkaido Electric Co., Ltd.

北海道電力
滝川発電所



全 景 panoramic view

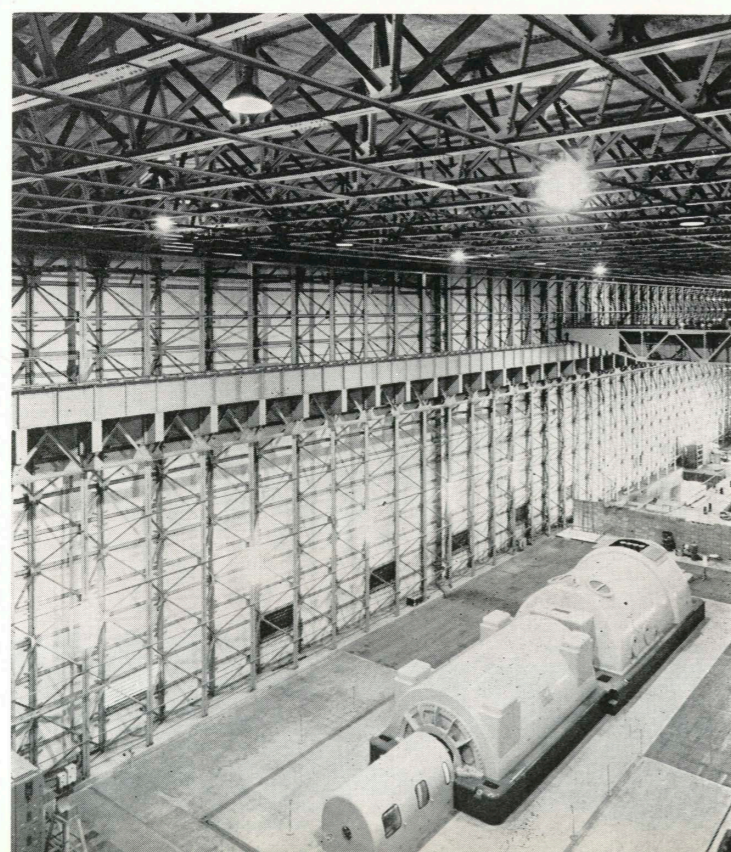




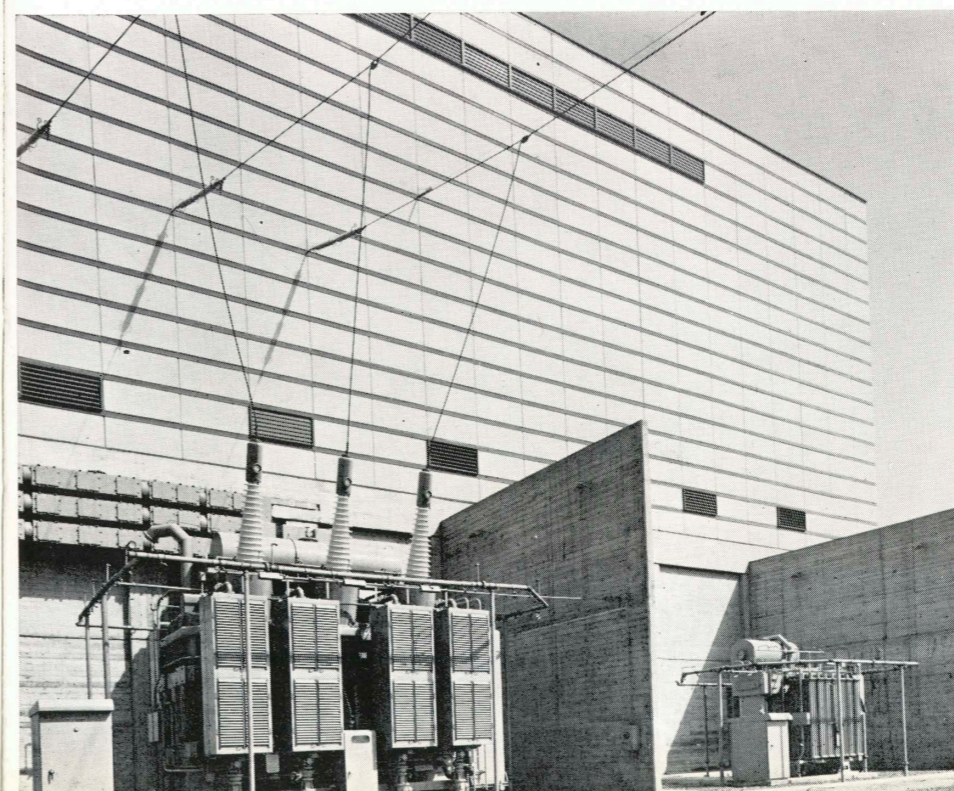
変電器室 substation



貯炭所内部 inside view of coal storage



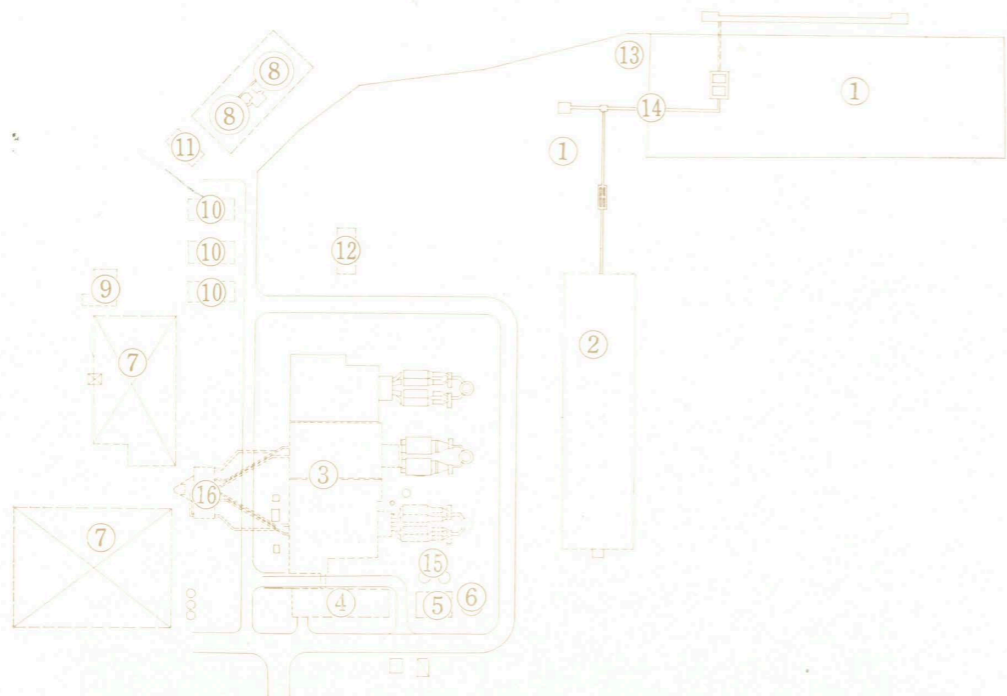
変電器室
substation



本館西面
westside view of main building

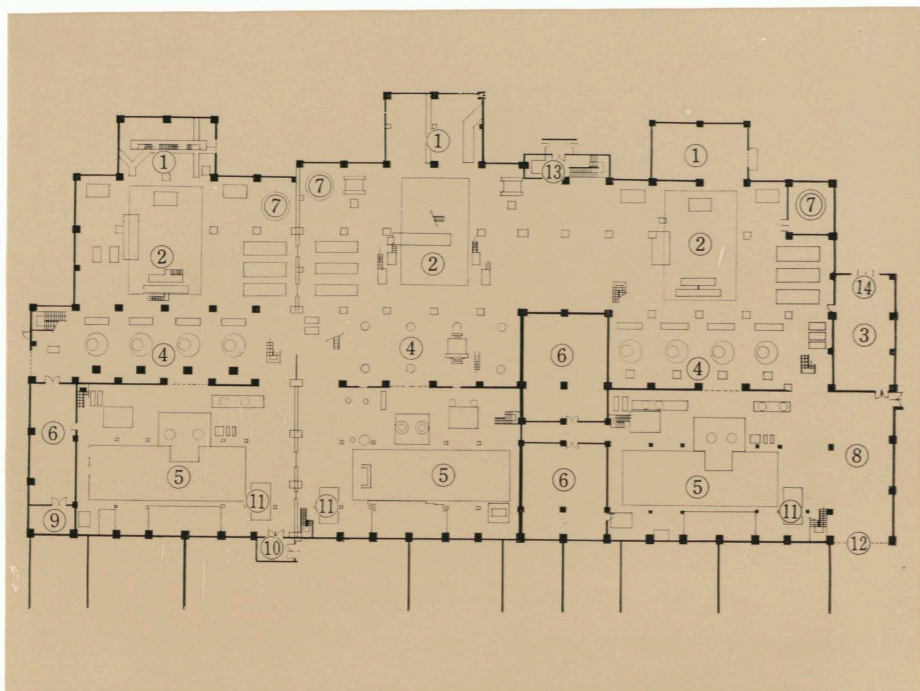
配置図

- ①屋外貯炭場
- ②屋内貯炭場
- ③本館
- ④管理事務所
- ⑤原水処理室
- ⑥アクセレーター
- ⑦屋外変電所
- ⑧重油タンク
- ⑨仮変電所
- ⑩倉庫
- ⑪油倉庫
- ⑫車庫
- ⑬縮分室
- ⑭クラッシャー室
- ⑮純水槽
- ⑯循環水ポンプ室



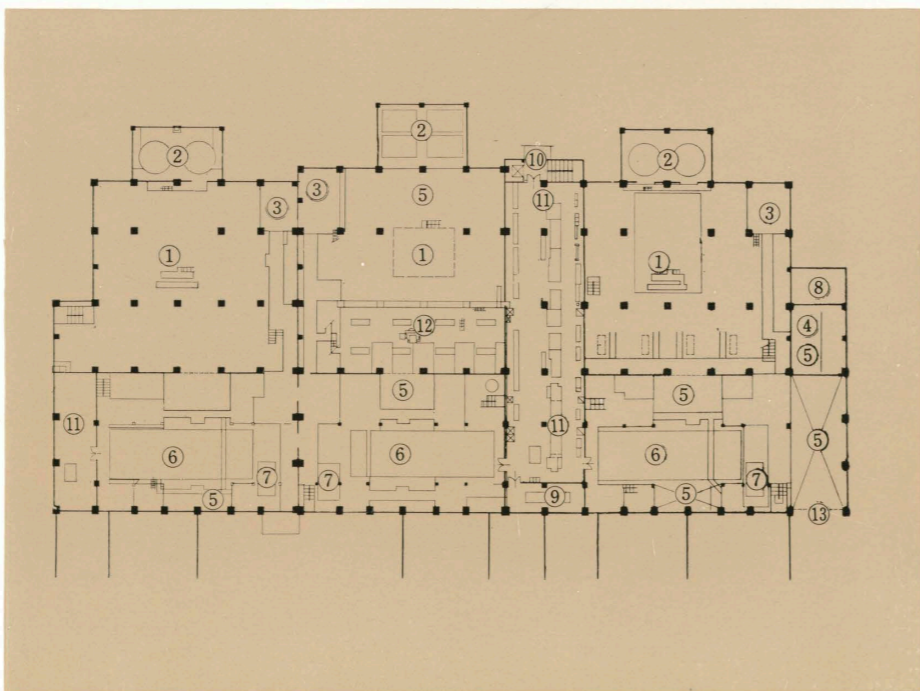
1階平面図

- ①空気予熱器室
- ②ボイラー室
- ③所内ボイラー室
- ④ミル室
- ⑤タービン室
- ⑥メタランク室
- ⑦プロタンク室
- ⑧解体室
- ⑨バッテリー室
- ⑩風除室
- ⑪油タンク
- ⑫シャッター室
- ⑬中央階段
- ⑭所内コンプレッサー



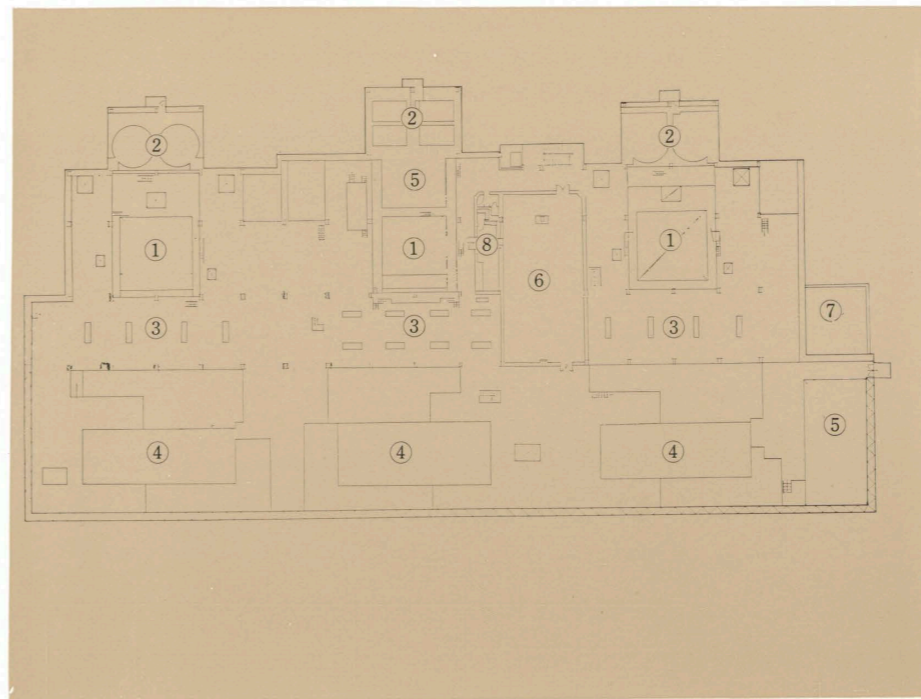
2階平面図

- ①ボイラー室
- ②空気予熱器室
- ③サージタンク室
- ④所内ボイラー室
- ⑤吹抜
- ⑥タービン
- ⑦油タンク
- ⑧屋上室
- ⑨蓄電池室
- ⑩中央階段
- ⑪ロードセンター
- ⑫12号機
- ⑬シャッター



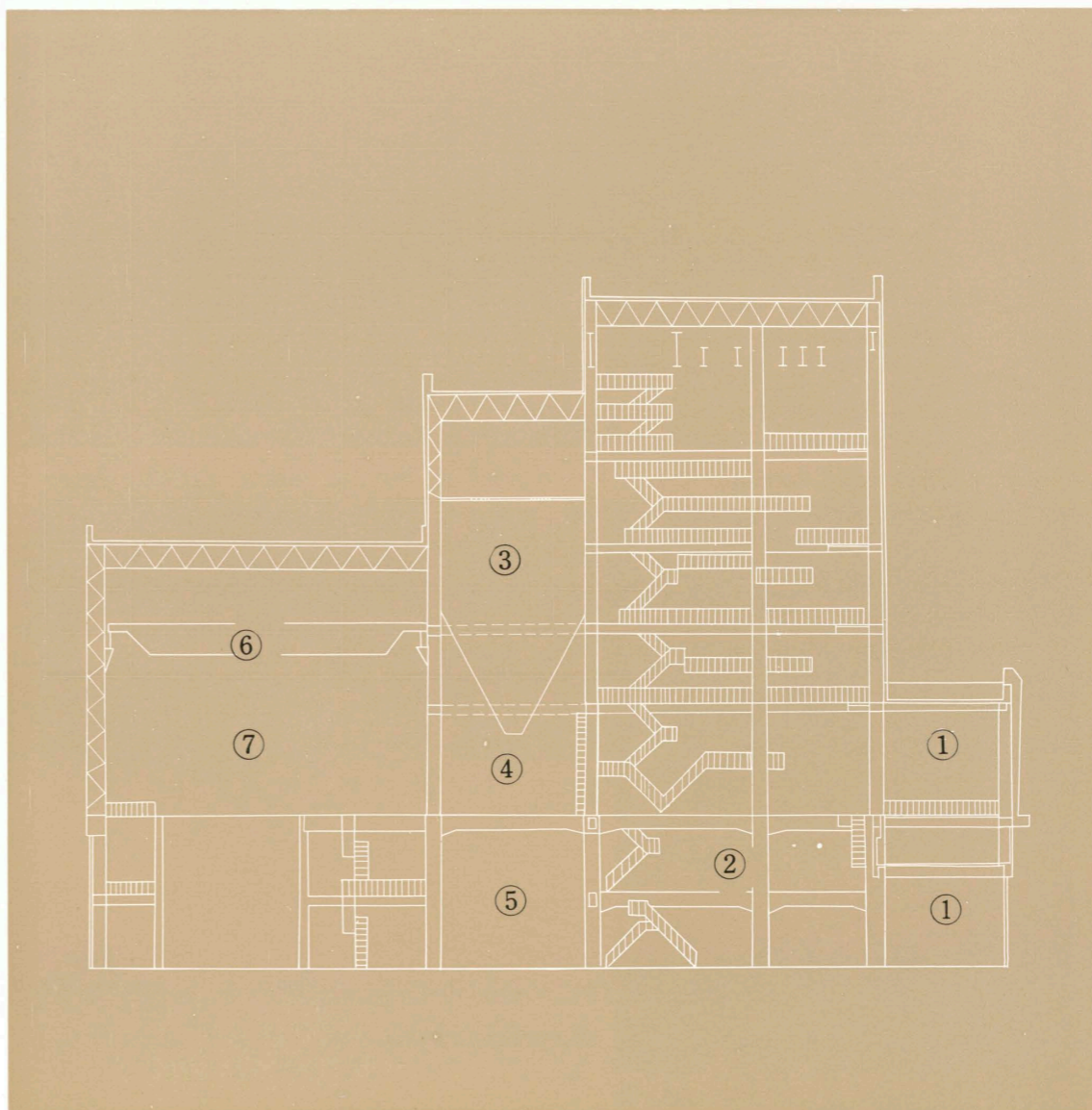
3階平面図

- ①ボイラー室
- ②空気予熱器室
- ③給炭室
- ④タービン
- ⑤吹抜
- ⑥中央操作室
- ⑦屋上室
- ⑧資材室



断面図

- ①空気予熱器室
- ②ボイラー室
- ③バンカー
- ④給炭室
- ⑤ミル室
- ⑥クレーン
- ⑦タービン室



工 事 概 要

建築場所 滝川市泉町 135, 北電滝川火力発電所構内
敷地面積 182,876 平方メートル (54,863 坪)
建物概要 **構造**=軸部 上部鉄骨造, 下部鉄筋鉄骨コンクリート造
外部 上部 TS 版張り, 下部コンクリート打放し
屋根 大成トラス陸屋根コンクリート打, アスファルト防水層3層, クリンカー タイル貼
基礎 鉄筋コンクリート造
高さ=タービン室軒高(水上) I.F.L. より 26.450 メートル, タービン室パラペット上端 I.F.L. より 27.866 メートル, パンカー室軒高(水上) 36.068 メートル, パンカー室パラペット上端 36.866 メートル, ボイラー室軒高(水上) 42.000 メートル, ボイラー室パラペット上端 43.210 メートル

外装概要 **外壁**=1階・2階 コンクリート打放しラバラック #3000 クリヤー仕上(2回)
 2階以上 TS版張りラバラッククリヤー吹付目地コーキング水切鉄板厚 1.6mm 防錆塗料1回塗の上 C.R. マリン仕上
ボイラー室頂部 下地木毛セメント版, 富士キーストンシート 30# 貼, 防錆塗料 1回シルバーコート仕上
パラペット=笠木, 下地 PL-3.2×50, 450 マ 1.6mm 厚鉄板, 防錆塗料1回塗の上 SD マリンペイント仕上(2回塗)
陸屋根=コンクリート打(12mm 厚木毛セメント板下地) 均シ砂敷 15mm の上アスファルト防水袋張, 3層(奥山式2号仕様) シンダーコンクリート打仕上, クリンカータイル貼
換気ガラリ=サッシュ枠防錆塗料1回塗, SD マリンペイント仕上, 二期分一ヶ増設及び位置移動は立面図による
犬走り=コンクリート打金鋳仕上げ
耐爆壁=H 9,000 コンクリート打放しラバラック #3000 クリヤー仕上げ(2回塗)

内装概要 **館内**=鉄骨露はし部分, 防錆塗料1回塗の上マリンペイント仕上(2回塗)
天井=大成トラスにコンクリートを打ち, 但しスラブ下端に木毛セメント板 12mm 厚を敷込みダイヤアルファ吹付仕上
階段=刀桁鉄骨造マリンペイント仕上, 段板大具グレーチングツイステッド型ステヤートレート C 型オイルペンキ塗, 手摺笠木 L.G.S. C-75×45×20 ラッカー仕上, 手摺子 1/2" ガス管オイルペンキ
換気ガラリ=鉄製 SD マリン仕上電動開閉装置付
シャッター=S.S. 7 三機改3型補強スラット, タイフンレール付, ウォーム電動

作 品 の 説 明

北海道電力株式会社滝川発電所は, 国鉄函館本線及び国道第 12 号線の札幌, 旭川両市の略々中間の滝川市に建設された。
 発電所は火力発電所であり, 1 機出力 75,000 キロワットを 3 機設備, その総出力は, 225,000 キロワットである。
 発電所は, 候補建物の外付属建物及び設備が設置されている。
 発電所本館は, 地上 7 階建, 基礎は鉄筋コンクリート造, 建物は鉄骨造, 一部鉄骨鉄筋コンクリート造, 建築面積は 6,305.4 m², 延面積は 25,751.9 m², 最高高さは 43.41 m である。
 その仕様については別図にその概要を示してあるが, 当建物は大成トラスと TS 版の使用を特色とする。

本館建築面積その他一覧表

	1 期	2 期	3 期	合 計	摘 要
建築面積					E. L.
1 階	2,614.8	1,893.8	1,796.8	6,305.4	0
2	1,115.3	1,190.6	1,796.8	4,102.7	4.650
3	1,853.2	1,586.9	1,907.23	5,347.33	9.500
M 4	26.8			26.8	12.400
4	256.5	125.4	1,792.87	2,174.77	16.500
5	70			70	18.600
M 5	736.1	1,017.5	1,792.87	3,546.47	21.500
6	72			72	24.100
M 6	611.6	236.7	976.72	1,825.02	26.500
M 7	68.5		976.72	1,045.22	28.600
M 7'	63.3			63.3	30.600
8	279.7	406	487.09	1,172.89	32.000
延面積 (m ²)	7,767.8	6,457	11,527.10	25,751.90	
建築容積 (m ³)	81,717.6	58,390	60,196.37		
建築高さ					
最高部高さ (m)	43.41	43.41	43.41		